

情報セキュリティ基本方針(大山建設株式会社)

情報セキュリティ基本方針

大山建設株式会社（以下、当社）は、発注者から受託した設計・施工情報および当社の経営資源としての情報を適切に保護するため、発注者ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき情報セキュリティに取り組みます。

1. 経営者の責任

当社は、代表取締役自らが情報セキュリティの重要性を深く認識し、組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの責任者を明確に定め、本社から現場まで一貫した管理体制を構築します。また、情報資産を適切に扱い、日々の業務や現場作業においてこれを徹底します。

3. 従業員の取組み

当社の全職員および現場に従事する技術者は、経理及び施工管理に必要な知識のみならず、情報セキュリティに関する最新の知識・技術の習得に努めます。また、定期的な教育を通じて、情報漏洩やウイルス感染を未然に防ぎ信頼される現場づくりを目指します。

4. 法令及び契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令、規制、契約上の義務を遵守します。発注者との契約上の守秘義務およびセキュリティ要求事項を徹底し、社会的な期待と信頼に応えます。

5. 違反及び事故への対応

当社は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

制定日：2026年4月27日

大山建設株式会社

代表取締役社長 大山圭介